

大規模地震時搬送訓練

2016年8月6日

大規模地震時医療搬送訓練に医師2名・看護師2名業務調整員1名で参加しました。担当は三重県のいなべ総合病院でのSCU活動でした。SCUの診療部門へ1名、SCU本部へ4名(医療ニーズ分析班3名、受付1名)と、チームは別れましたが、それぞれの持ち場で多くの経験ができました。訓練中のミーティングでは毎回、今後の方針と問題点等の確認があり、情報共有の大切さを実感しました。いかに情報共有が大切であり、難しいかなど、今後の課題を再確認できた有意義な訓練になりました。



第21回FERST Basic研修 2016年8月19日

第21回目FERST Basic研修が開催されました。医師、看護師、コメディカル、事務など計28名の方が受講されました。受講生の中にはDMAT隊員になりたいと仰られている方もおり、今後インストラクターとしての参加も期待しております。現在当院では、BCPに基づいたマニュアル作成が進められています。

南海トラフ地震における負傷者想定を考えると、DMAT隊員、FERST隊員共にまだまだ少ないのではと感じます。もっと多くの方に受講していただき、DMATを目指していただきたいと思っております。



DMAT隊員養成研修 2016年9月24日

国立大阪医療センターにて9月22日～24日、DMAT隊員養成研修(通称2.5日研修)が行われました。2.5日研修とは、地方DMAT研修を受講した人向けに行われている研修で、2.5日間の研修を受講することで、日本DMATの隊員資格が与えられます。

当センターからは、西田医師が参加しました。地方版DMATと日本DMATでは、求められている活動内容が違います。日本DMAT隊員になることで、より幅広い活動ができるようになります。

大きな災害が続いている昨今、様々な災害に対応できるよう学び、さらなる活躍が期待されています。

